

殿町会限定版

みんなのわだ



わだのできごと



「宝くじ助成金」により、防災倉庫、テント、AED 等の
防災設備を殿公民館に整備しました !!

和田殿自主防災会は、防災活動に必要な設備と用具等を「宝くじ助成金」の
地域防災組織育成事業を活用し、殿公民館に実施することができました。

事業内容： 発電機、ガソリン携行缶、電工ドラム、断熱材付物置、テント、テント用ウエイト×3個、
AED(自動体外式除細動器)、AED 使い捨てパッド、バッテリーパック、AED 収納ボックス
・スタンド付き、充電式 LED 吊り下げ灯、LTL 用三脚継手、三脚スタンドと
ブロック(C 種 10 cm コーナー×8個と C 種 10 cm コーナーハーフ×6個)を購入しました。
その他に、テント文字入れ費、断熱材付物置の運賃と組立費、ブロックレベル調整・その他経費、
棚板 C セット・取り付け費、宝くじクーちゃんステッカー大、AED 組立作業・簡易取説になります。

事業費総額： 1,520,937 円 (内、助成金額は、1,500,000 円です。)



公益財団法人長野県市町村振興協会は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源にし
コミュニティ助成事業を実施しています。殿町会は、令和5年度にも「宝くじ助成金」により、殿公民館の「椅子、
椅子台車、テーブル、プロジェクター、フロアスクリーン」などが整備されました。感謝します。